

結婚50周年を迎えた夫婦を祝福するため、金婚記念品を差し上げます。該当する夫婦は申し込んでください。
対象 市内在住で昭和50年3月31日までに婚姻の届け出を



金婚祝いの申請を受け付けます

した夫婦で、過去に藤岡市金婚記念慶祝を受けていない夫婦
内容 夫婦の記念写真およびめもと箸(どちらかを辞退することもできます)
その他 本籍地が市外の人は問い合わせてください
申し込み・問い合わせ 令和7年3月31日(月)までに元気長寿課(☎④2809)・鬼石振興課(☎⑤3111)へ

株式会社ダイナムと災害協定を締結しました



2月7日、株式会社ダイナムと市は「災害時等の施設利用の協力に関する協定」を締結しました。この協定の締結により、災害発生時に市の要請によって、ダイナム藤岡店の駐車場の一部を車中泊用の一時避難所として利用することが可能になります。
 今後も協力して、安全、安心なまちづくりに取り組んでいきます。
問い合わせ 地域安全課(☎②7444)

各大会・コンテストにおける受賞を報告



2月2日、藤岡北高校の生徒らが市長を表敬訪問し、各大会・コンテストでの受賞を報告しました。全国野生生物保護活動発表大会で環境大臣賞を受賞した堀越さんは「先輩たちが積み上げたデータを活用しての受賞なのでうれしいです」と話し、市長は「受賞した皆さんを誇りに感じます」と述べました。

受章おめでとうございます

◆紺綬褒章(令和5年10月28日発令)
 市に多額の私財を寄付された(株)塚本工務店が紺綬褒章を受章されました。 ※敬称略



(株)塚本工務店

市では(株)塚本工務店の意向を受け、寄付金については市の健康および福祉向上、都市基盤整備などの支援のために活用してまいります。

①運転免許証の自主返納申請
 藤岡警察署・県総合交通センターで行う。

②運転免許の取消通知書の交付
 返納当日に交付されます。

③運転経歴証明書の交付申請(任意)
 交付手数料の補助は申請後に指定口座への振込みとなるため、当日は1,100円が必要です。

④運転経歴証明書の交付(申請した人のみ)
 証明書は後日藤岡警察署での引き渡しまたは郵送(別途900円)です。県総合交通センターは当日の交付です。

⑤手数料・公共交通利用券の交付申請
 運転免許の返納時に交付される申請書兼請求書と運転免許の取消通知書の写しまたは運転経歴証明書の写しを郵送または持参で地域安全課へ提出してください。
 申請書兼請求書は運転免許証を自主返納してから3カ月以内に提出してください。

⑥交付手数料の補助は指定口座へ振り込み、公共交通利用券は郵送します

市では自動車の運転に不安を感じているという人が、自主的に運転免許証を返納した場合に、代替となる移動手段を利用する際の支援を行っています。
運転経歴証明書の交付手数料補助
補助金額 1100円(運転経歴証明書交付手数料)
公共交通利用券の補助
内容 バス1万円の利用券まで

たはタクシー5000円分の利用券の補助
 ※どちらかの利用券を1人1回に限り補助
利用可能な路線 市内循環線・藤岡上平線・三ツ木高山線・神流線・三波川線・奥多野線
利用可能なタクシー 上信ハイヤー・藤岡タクシー・鬼石タクシー・奥多野交通・介護タクシー・マイル・まごころ

介護タクシー・介護タクシー北藤・介護タクシー心春
利用期限 交付を受けた年度、翌年度の3月末日
共通事項
対象 ▽市内在住で、自主返納時に市の住民基本台帳に記録されている満65歳以上の人
申請期限 運転免許証を返納した日から3カ月以内
問い合わせ 地域安全課(☎④2245)

運転免許証自主返納者に対する支援事業

2050年に向けた「ふじおか5つのゼロ宣言」実現プラン

問い合わせ 環境課(☎④2264)

市は、2050年までに「自然災害による死者」、「温室効果ガス排出量」、「災害時の停電」、「プラスチックごみ」、「食品ロス」の5項目のゼロを目指す「ふじおか5つのゼロ宣言」を表明し、災害に強く、持続可能な地域づくりに取り組んでいます。実現プランは5つのゼロ達成に向けた具体的施策をまとめたもので、毎年内容の見直しを行っています。令和6年度版として改定した実現プランの一部を紹介します。詳細な内容についてはホームページを確認してください。
 行政、市民、事業者、学校現場が一丸となって5つのゼロを目指します。ご協力をよろしくお願いいたします。

宣言1 自然災害による死者ゼロ

- ▷避難所運営訓練等の実施、マイタイムラインの普及促進
- ▷防災情報の発信チャンネルの多重化
- ▷自然災害に係る教育の実施 など

宣言2 温室効果ガス排出量ゼロ

- ▷エコスタイル(省エネ・省資源・スマートムーブ)の推進
- ▷住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助事業推進
- ▷市内イベントでの電気自動車等普及啓発活動の実施 など

宣言3 災害時の停電ゼロ

- ▷エコスタイル(省エネ・省資源・スマートムーブ)の推進
- ▷住宅用再生可能エネルギー設備等設置費補助事業推進
- ▷市内イベントでの電気自動車等普及啓発活動の実施 など

宣言4 プラスチックごみゼロ

- ▷アプリ等を活用したごみ分別方法の周知、資源ごみ収集の向上
- ▷環境にやさしい買い物スタイルの実践(マイバック持参、簡易包装商品・リサイクル商品の購入など)
- ▷資源ごみの処理に係る取組についての教育の実施 など

宣言5 食品ロスゼロ

- ▷生産から消費までの食物の循環、環境問題を意識した食育の推進
- ▷3きり運動・3010運動・てまえどり・5Rなどの推進
- ▷フードバンクへの支援、フードドライブの推進 など